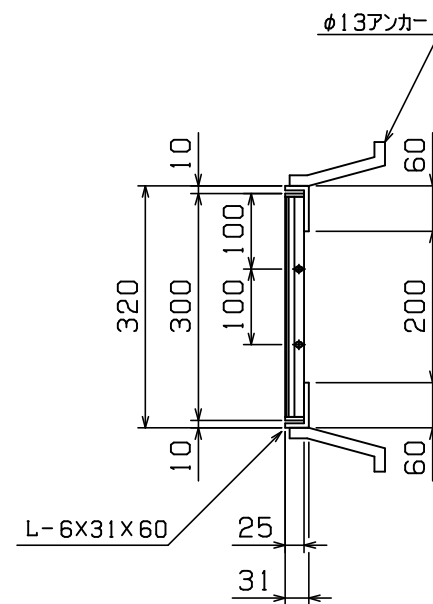
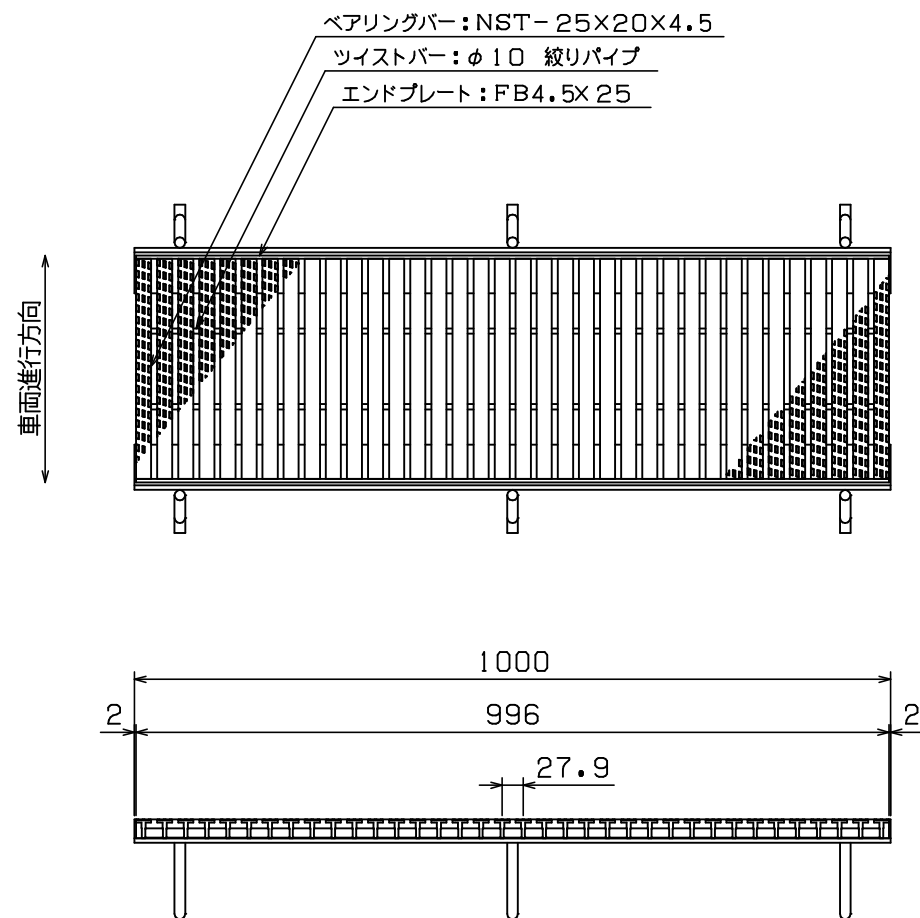


本体重量：16.6Kg
受枠重量：8.9Kg

<表面処理>

本体：溶融亜鉛メッキ
受枠：黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図日	工事名
	岡本	戸田	1/10	年 月 日	
タイヘイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 TTBH25-2 T-6 横
					図面名称 TTBH 300×996×25 Lアングル

◇ 荷 重 計 算 ◇

設計条件

荷重基準：鋼道路橋等設計示方書による
荷 重：T-6（後輪一輪荷重：2400Kg）
載荷寸法：240mm×200mm（等分布負載）
許容応力： $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ （SS400使用）
衝撃係数： $i = 0.4$
スパン： $L = 200 \text{ mm}$

W：主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)
N：荷重を受ける主部材本数
(Z)：主部材断面係数(mm^3)
S：溝幅方向載荷寸法(mm)

荷重計算

「横断溝」（溝幅≦載荷寸法Sの場合）

$$W = \frac{8\sigma_b Z}{L} \times \frac{S}{L} = \frac{8 \times 18 \times 200 \times Z}{200^2} = 0.720 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 9 \times 0.946 \times 10^3 = 8.51 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.720 \times 8.51 \times 10^3 = 6.13 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 6.13 \times 10^3 \\ &= 15.3 > 6 \end{aligned}$$

衝撃係数考慮の場合

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times \frac{1}{1+i} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.714 \times 6.13 \times 10^3 \\ &= 10.9 > 6 \end{aligned}$$

以上より T-6 となる